令和７年度

事業報告書

Ⅰ　法　人　本　部

Ⅱ　介　護　事　業

Ⅲ　資　料

社会福祉法人　高田福祉会

令和７年度　事業報告書

【令和７年４月１日～令和８年３月３１日】

目　　次

Ⅰ 法 人 本 部

1　基本方針及び推進事項の報告　・・・・・・・・・1
2　今後の展望　・・・・・・・・・3
3　理事会の開催状況　・・・・・・・・・6
4　評議員会の開催状況　・・・・・・・・・6
5　評議員選任・解任委員会の開催状況・・・・・・・・・7
6　監査の実施状況　・・・・・・・・・7
7　施設の概要　・・・・・・・・・8
8　職員の状況　・・・・・・・・・9
9　実施の状況　・・・・・・・・・12

Ⅱ 介 護 事 業

1　事業報告　・・・・・・・・・13
2　実施状況
1. 特別養護老人ホーム悠久の里　・・・・・・・・・17
2. デイサービスセンター悠久の里　・・・・・・・・・21
3. 悠久の里居宅介護支援事業所　・・・・・・・・・23
4. サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里　・・・・24
5. ケアホーム「笛吹の里」　・・・・・・・・・27
6. ケアホーム「あいびす」　・・・・・・・・・28
7. リハクラブＷＩＬＬ　・・・・・・・・・30

Ⅲ 資 料

1　事故・ヒヤリ・ハットの報告件数　・・・・・・・・・31
2　会議・委員会活動　・・・・・・・・・35
3　外部研修・会議等参加一覧　・・・・・・・・・39
4　主要行事　・・・・・・・・・41

事　業　報　告　書

（令和７年度　通期）

Ⅰ　法人本部

１．基本方針及び推進事項の報告

令和７年度も引き続き「地域に根差し、地域に必要とされる社会福祉法人」を目指し、第三期中長期計画に基づいた『ケア方針の浸透』、『職員の確保と人財育成』、『経営戦略の転換』を高田福祉会の推進事項として取り組みました。

法人全体の経営状況については、令和８年３月末日のサービス活動収益が879,291 千円（前年同期比▲752 千円　▲0.1%）、経常増減差額が 33,185 千円（前年同期比で+12,573 千円　+61.0%）となり、前年同期と比べ減収増益となりました。この要因として、収入面では在宅部門の稼働率低下に加え悠久の里特養において一時的に退去者が増加したことが大きく影響しました。一方でサービス活動外の収支では有価証券の売却益や評価益、物価高騰対策の補助金により収支を大きく伸ばしたことが増益の要因となりました。

経営課題の１つでもある在宅部門（居宅介護支援事業所含む）の収支状況は、令和８年３月末日のサービス活動収益が 204,633 千円（前年同期比▲4,913 千円）、経常増減差額が▲12,517 千円（前年同期比▲1,358 千円）となりました。事業所別（在宅部門）ではケアホームあいびすが増収増益となり、デイサービスセンター悠久の里も損益幅を縮小しましたが、在宅部門全体としては減収減益となりました。

（１）ケア方針の浸透について

⇒「自立支援」や「心理的安全性」について、職員の理解が進んでいる一部のチームで実践例が増え、自立型組織への転換期を迎えています。

⇒介護ロボットを活用した排泄ケアが定着した結果、「排泄介助が全介助」の入居者へのトイレ誘導率 38%（新潟県内同等施設の 3.8 倍）となりました。

⇒排泄ケアのケアタイミング最適化を目的に ICT 機器を活用し排泄の状況を見える化したところ、既に最適なタイミングでケアが実施されていることが確認できました。

⇒悠久の里で移乗サポートロボット Hug を増台しました。

（２）職員の確保と人財育成について

⇒職員給料の所得控除によって手取り額を増やし人生設計を立ててもらうことを目的とし、はぐくみ基金（DB　確定給付企業年金）の制度を導入しました。現在 70%以上の職員が加入しています。

⇒今期の採用は、介護職員を 11 名（内、パート 5 名）、その他（歯科衛生士・

作業員・施設整備員）を6名、計17名を採用しました。

⇒今期の退職は、全体で21名（内、介護職員は11名）、離職率は13.2%となりました。最も多い退職理由は「体調不良（加齢含む）」となりました。

⇒喀痰吸引等研修修了者69名（±0）、認知症実践者研修修了者20名（▲2）となりました。

⇒新規学卒者として高校生1名、留学生4名（ネパール人2名、ベトナム人2名）を採用しました。

⇒短時間パートや夜勤専従などユニーク採用は5名となりました。

（3）経営戦略の転換について

⇒デイサービスの新規利用者獲得を目指し、リハクラブ WILL は「機能訓練特化」から「機能訓練もできるカフェのようなデイサービス」に転換を図るべく、設えやオペレーションを変更しました。また、軽度者の利用割合が増加したことで冬季間でも稼働率が低下することなく、年間を通して安定した稼働率となりました。

⇒デイサービスセンター悠久の里では、利用者の健康維持を目的とする「ウェルカムドリンクサービス」を試行しました。

⇒子安・とよばいきいきサロンで、ケアホームあいびすと悠久の里のネパール人職員とでカレーを提供しました。地域住民に施設や外国人職員を紹介する切っ掛けになりました。

⇒笛吹の里ではボランティア団体の立ち上げや上雲寺小学校への雑巾の寄贈を行い地域交流の活動範囲を拡大しました。

⇒有価証券はファンドラップ（投資一任サービス）の他に、5,000 万円分の投資信託を新たに購入しました。金融市場の動向を見極め一度売却したものの再購入しました。

2. 今後の展望

（1）法人経営

令和８年３月末日における法人全体の経営状況は、事業活動収入が予算未達となりましたが概ね計画どおりに進捗しました。しかし、依然として物価高や最低賃金引上げなどのインフレ要因による影響を吸収できる収入を確保できる状況ではなく、補助金の有無によって経営が左右される極めて困難な事業環境にあります。

今後は下記の経営戦略を遂行するとともに、電力供給の契約見直しや宿直の廃止・縮小などといった小さな経営努力を積み重ねることで安定した経営と法人理念の達成を目指します。

【経営戦略①：在宅サービスの再構築】

利用者の獲得策として「地域での存在感を向上させること」と「サービス内容の見直し」を実施してきました。令和７年度の状況を踏まえつつ引き続き、利用者の獲得に向けた取り組み（市場調査・分析・サービス内容のマッチング）を実施するとともに、「事業の統合・縮小・廃止」といったより大胆な経営判断についても常に検討してまいります。

【経営戦略②：組織の再編成及び中核人財の獲得】

組織の意思決定のスピードを早め効率的な経営を行うと同時に、マネジメント層の待遇を改善し中核となる人財の育成と獲得を目指します。

【経営戦略③：他法人との連携または合併の検討】

国の施策として「社会福祉連携推進法人制度」が推奨され始めています。近隣の社会福祉法人同士で連携や合併を行うことで、スケールメリットによる経費削減と一般固定費の削減が期待できます。

しかしながら、連携する法人の経営状況や今後の人口動態によっては大きなリスクを伴うだけでなく、福祉分野ごとで資金移動に規制があるなど資金の弾力性が乏しく、財務面での直接的なメリットは多くありません。合併や協業するにしても経営視点が近くお互いに協力体制が構築できるか見極めていく必要があります。

（2）ケア方針の浸透

「『脱・お世話』を目指し専門的な自立支援への挑戦」や「心理的安全性の向上」といった可視化しにくい目標も長期的に取り組んだ結果、自立型組織への転換が着実に進んでいます。一方で、ケア方針の理解が進んでいないチームでは、チームマネジメントが上手くいかない、業務改善が進まないと言った問題が慢性的に発生しており、改善に時間を要しています。

これは、各セクションのリーダーとなる職員が本来あるべきリーダーとしてのチームマネジメントが実行できていないことによって発生していると推察されます。

リーダーの適性を見極めるにあたって、より精緻な判断ができるよう研修会や訓練の実施、チームマネジメントを理解するための上位職の外部研修参加を進めてまいります。同時に評価項目や目指すリーダー像を分かりやすく提示することで、法

人全体でチームマネジメントが円滑に行える組織を目指してまいります。

（3）職員の確保と人財育成

当法人の現状は、留学生を中心とした採用計画や短時間パートなどのユニーク採用、テクノロジーの活用といった戦略が功を奏し、慢性的な人手不足の状況を一時的に脱している状況にあります。これら戦略の下、安定的な事業運営を継続するにあたり下記の諸課題への対応が必要と考えております。

【課題①：中核職員を育成できる職場環境の構築】

介護業界全体として女性職員が多く、ライフイベントによるキャリア停止が事業所の成長阻害要因の一つとなっています。ライフイベントと仕事が両立できる職場環境を構築することで事業所の中核となる職員の育成を目指します。

また、外国人職員においても言語や生活環境の影響で類似の課題が発生する可能性があり、これらにも早急に対応していく必要があります。

【課題②：持続可能な処遇体系の再構築】

役割に基づく「納得感のある賃金格差」を再生するために単なる作業量ではなく、【「判断の重さ」、「後進の育成」、「多職種連携への寄与」】といった役割を評価軸に加え、専門性と責任を負う職員が正当に報われる報酬体系へのシフトが必要です。

また、ユニーク採用を加速させるために「多層的パート評価制度」の導入と担う役割（ジョブ）に基づいた「複線型賃金」への体制移行が必要です。

【課題③：処遇改善の原資確保】

上記諸課題への対応は処遇（人件費）に直結するため原資を確保する必要があります。処遇改善加算（補助金）だけで賄うことが困難なことから「料金体系の見直し」、「小さなコスト削減の積み重ね」、「保険外収入の模索」などについて検討を重ね実行可能な施策を進めてまいります。

（4）経営戦略の転換

デイサービス部門の運営において、利用者獲得策の一環として「問い合わせ件数」をモニタリングし営業活動を実施しました。引き続きモニタリング結果をベースに営業活動を進めるとともに、内容の分析を進め問い合せ先に合わせた営業活動と活動範囲の拡大を目指してまいります。

リハクラブ WILL においては、今期から事業所のリブランディングを行い冬季間の稼働が安定する結果となりましたが、経営的には十分な成果とは言えない状況です。今後は、居宅介護支援事業所の更なる認知度向上を目指し事業所見学会を夕方に開催するなど更なる施策を実施してまいります。

また、運用資産についてはいずれも適切な分散投資とリバランスによってリスク分散が図られている商品となっています。中東情勢の影響で金融市場は混迷しており、国内の経済状況も先行きが読めない状況があるため今まで以上にリスク管理に注力し運用を継続してまいります。

なお、低リスク商品へのポジション修正によって運用利回りが低下した場合を想

定し運用資産の積み増し及び借入金の一部繰上返済についても並行して検討を進めてまいります。

3、理事会の開催状況 （ 理事数:6名 ）

第１回　理事会　令和 ７ 年 ５ 月３０日（金）

第１号議案　令和６年度事業報告について・・・・・・・・・・・承　認
第２号議案　令和６年度決算書について・・・・・・・・・・・・承　認
第３号議案　評議員の任期満了に伴う選任候補（案）について・承　認
第４号議案　令和７年度第１回評議員選任・解任委員会及び
　　令和７年度第１回評議員会の開催（案）について・承　認

第２回　理事会　令和 ７ 年 ６ 月２０日（金）

※理事会の決議があったものとみなされた日

決議事項　①理事長の選任・・・・・・・・・・・・・・・・・承　認
　　②副理事長の選任・・・・・・・・・・・・・・・・・承　認
　　③業務執行理事の選任・・・・・・・・・・・・・・・承　認

第３回　理事会　令和 ７ 年１１月２８日（金）

第１号議案　令和７年度事業報告（案）について・・・・・・・承　認
第２号議案　令和７年度中間決算書（案）について・・・・・・承　認
第３号議案　令和７年度第１号補正予算書（案）について・・・承　認
第４号議案　役職員人事について・・・・・・・・・・・・・・承　認
第５号議案　評議員候補者の推薦について・・・・・・・・・・承　認

第４回　理事会　令和 ８ 年 ３ 月２７日（金）

第１号議案　令和７年度第２号補正予算（案）について・・・・承　認
第２号議案　令和８年度事業計画書（案）について・・・・・・承　認
第３号議案　令和８年度予算書（案）について・・・・・・・・承　認
第４号議案　役職員人事について・・・・・・・・・・・・・・承　認

4、評議員会の開催状況 （ 評議員数:8名 ）

第１回　評議員会　令和 ７ 年 ６ 月２０日（金）

第１号議案　令和６年度事業報告について・・・・・・・・・・承　認
第２号議案　令和６度決算書について・・・・・・・・・・・・承　認
第３号議案　理事・監事の選任について・・・・・・・・・・・承　認
第４号議案　令和７年度全理事の年間報酬額の
　　総額について・・・・・・承　認
第５号議案　退任理事の退職金について・・・・・・・・・・・承　認

第２回　評議員会　令和　７　年１１月２８日（金）

第１号議案　令和７年度第１号補正予算書（案）について・・・承　認
第２号議案　理事の選任（案）について・・・・・・・・・・・・承　認
第３号議案　その他（退任理事の対職員）について・・・・・・承　認

第３回　評議員会　令和　８　年　３　月２７日（金）

第１号議案　令和７年度第２号補正予算書（案）について・・・承　認
第２号議案　令和８度事業計画書（案）について・・・・・・・承　認
第３号議案　令和８年度予算書（案）について・・・・・・・・承　認

５、評議員選任・解任委員会の開催状況

第１回　評議員会　令和　７　年　５　月３０日（金）

第１号議案　評議員選任予定者について・・・・・・・・・・・承　認

第２回　評議員会　令和　７　年１１月２８日（金）

第１号議案　評議員選任予定者について・・・・・・・・・・・承　認

６、監査の実施状況

監事による監査を次の通り実施しました。

１．決算監査　令和　７　年　５　月２０日（火）　　小川監事・藤本監事

◎令和６年度　事業並びに経理について

指摘事項

（　特になし。　）

２．決算監査　令和　７　年１１月１８日（火）　　小川監事・藤本監事

◎令和７年度中間期　事業並びに経理について

指摘事項

（　特になし。　）

7、施設の概要

		とよば地区			薮野地区	子安地区	全体
敷地面積		4,053.75 ㎡	2,013.65 ㎡	6,184.44 ㎡	7,069.37 ㎡	304.55 ㎡	19,625.76 ㎡
建物名称		法人本部	イル・クオーレとよば	悠久の里	笛吹の里	コーポフローレンス（賃貸アパート）	
建物	延面積	245.49 ㎡	1,307.20 ㎡	5,442.92 ㎡	2,208.19 ㎡	196.11 ㎡	9,399.91 ㎡
建物	構造等	木造 2階建て	鉄骨陸屋根造3階建	鉄骨造陸屋根4階建	鉄骨造陸屋根3階建	木造 2階建て	
所在地		とよば112番地	とよば107番地	とよば186番地	大字薮野138番地	子安1371番地	
事業内容等		法人本部					
				介護老人福祉事業 90 人 （悠久の里 特養）	介護老人福祉事業 29 人 （笛吹の里 特養）		119 人
				短期入所生活介護事業 － 人 （ショート） ※空床利用型			－ 人 空床利用型
			1F 通所介護事業 午前・午後 各18名 （リハビリ特化型デイサービス）	通所介護事業 25 人 （デイサービス）			61 人
			2F 小規模多機能事業（登録25人） ケアホーム「あいびす」		小規模多機能事業（登録25人） ケアホーム 「笛吹の里」		50 人
				居宅介護支援事業 （居宅介護支援）			
			1F 賃貸用テナント（1区画）			賃貸用アパート（3室）	
			3F サービス付き高齢者向け住宅（8室）			職員用住宅（3室）	

※敷地面積の内借地は、とよば地区（法人本部）全面積、（イル・クオーレとよば）全面積、（悠久の里）1,308．86㎡、薮野地区：全面積

7、職員状況

1．全職員数　　令和8年3月31日現在

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		6	3	5	6	15	93	2	4		3	(2)	0	21	158
内訳	正職員	6	2	4	6	5	68	2	4		1	0	0	2	100
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	2	2
	パート職員	0	1	1	0	10	25	0	0		2	0	0	17	56
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0		0	(2)	0	0	(2)

※兼務・嘱託（ ）は計上してない

（1）法人本部事務局

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
内訳	正職員	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	パート職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（2）特別養護老人ホーム悠久の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	1	1	3	5	49	2	2	2	(1)	0	10	76
内訳	正職員	1	0	1	3	4	42	2	2	1	0	0	0	56
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	1	0	0	1	7	0	0	1	0	0	10	20
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0

（3）デイサービスセンター悠久の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		0	0	3	0	2	7	0	0	1	0	0	2	15
内訳	正職員	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	1	0	2	5	0	0	1	0	0	2	11
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) 悠久の里居宅介護支援事業所

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
内訳	正職員	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養管理栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		0	0	(1)	1	4	18	(1)	2	(1)	(1)	0	4	29
内訳	正職員	0	0	(1)	1	1	13	(1)	2	0	0	0	2	19
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	3	5	0	0	(1)	0	0	2	10
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0

※兼務職員は介護支援専門員で人数入力

(6) ケアホーム笛吹の里

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	0	1	1	8	0	0	0	0	0	1	12
内訳	正職員	1	0	0	1	0	6	0	0	0	0	0	0	8
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	4
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(7) ケアホームあいびす／イル・クオーレとよば(サ高住)

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	0	1	1	9	0	0	0	0	0	3	15
内訳	正職員	1	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	7
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	パート職員	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	2	7
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼務職員は介護職員で人数入力

(8) リハクラブWILL／イル・クオーレとよば1F

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
現員		1	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	6
内訳	正職員	1	0	1	0	0	(1)	0	0	0	0	0	0	2
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	4
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※兼務職員1名は生活相談員で人数入力

2. 採用者数

令和8年3月31日現在

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
合計		0	0	0	0	0	11	0	0		1	0	0	5	17
内訳	正職員	0	0	0	0	0	6	0	0		1	0	0	0	7
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	1	1
	パート職員	0	0	0	0	0	5	0	0		0	0	0	4	9
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0

3. 退職者数

令和8年3月31日現在

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
合計		1	0	0	0	1	11	1	0		0	0	0	7	21
内訳	正職員	1	0	0	0	1	5	1	0		0	0	0	0	8
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	2	2
	パート職員	0	0	0	0	0	6	0	0		0	0	0	5	11
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0

4. 育児・介護休職取得者

令和8年3月31日現在

項目＼職種		管理者	事務員	生活相談員	介護支援専門員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	嘱託医	作業療法士	その他	合計
合計		0	0	0	0	0	2	0	1		0	0	0	0	3
内訳	正職員	0	0	0	0	0	2	0	1		0	0	0	0	3
	契約職員	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
	パート職員	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
	嘱託	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0

9. 実施の状況

(1)サービス付き高齢者向け住宅(イル・クオーレとよば)　(全8室)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居室数	5	5	6	6	6	7
入居率(%)	62.5	62.5	75.0	75.0	75.0	87.5
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居室数	7	8	8	8	8	8
入居率(%)	87.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和7年度通期　入居率	85.4%

(2)職員住宅・賃貸アパート(コーポフローレンス)　(全6室)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居室数	6	6	6	6	6	6
(内　職員)	4	4	4	4	4	4
入居率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居室数	6	6	6	6	6	5
(内　職員)	4	4	4	4	4	4
入居率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	83.3

令和7年度通期　入居率	98.6%

Ⅱ介護事業

1 事 業

【悠久の里】

1 特別養護老人ホーム悠久の里

開設から２０年目を迎えた令和７年度は「自立型組織への転換」、「職員の個性を活かした自立支援へのアプローチ」、「知識と技術に基づいた丁寧なケア」を重点課題として取り組みました。

「自立型組織への転換」について、各会議体や職位間で事業計画を意識した報告形式に切り替えたことで多くの職員が事業計画の進捗を具体的に実感できるようになりました。組織風土が変わってきたことで、他の二つの重点課題である「職員の個性を活かした自立支援へのアプローチ」および「知識と技術に基づいた丁寧なケア」においても、自主的に取り組む事例が多く見られるようになり組織的なPDCAサイクルが定着しました。

今後はこれら成功事例を基にユニットリーダーの評価軸やチーム運営方法をより明確にし、自立型組織の水平展開を目指してまいります。

稼働率については３月末日時点で97.0%となり前期比▲1.0ポイントとなりました。冬季間に退去者が集中したことが稼働率を押し下げる要因となりました。

施設全体における外傷や転倒、誤薬などの事故報告件数は３月末日までの集計で203件、ヒヤリハット報告は728件でした。これら事故報告の内、行政に報告が必要となる事故等は施設全体で７件、苦情件数については施設全体で０件となりました。今後も事故や苦情については施設サービス改善の機会と捉え、職員一同、介護・対応の改善に努めるとともに、より地域に開かれた健全な施設になるよう努めてまいります。

2 デイサービスセンター悠久の里

令和７年度はパッケージ化された介護サービスからの脱却を図り、利用者のニーズに沿った個別支援を立案・提供することを目指しました。

従来の活動にはない取り組みとして、利用者が制作した小物の近隣郵便局での販売やレクリエーション材料の買い物などを行いました。さらに定番以外の外出として地域のショッピングセンターへの買い物の回数を増やし積極的な機会を創出しました。新規利用の問い合わせも毎月継続していることから、少しずつ地域で存在感を出すことができているのではないかと考えています。

また、利用者の健康維持を目的として朝のタンパク質摂取のメニューを試験導入しました。特に独居高齢者は食事が偏りがちとなるため、利用者の在宅生活継続に資すると考えています。

なお、平均稼働率は73.7%で前期比▲3.06ポイントとなりました。稼働率の低下で減収となりましたが、同時に人員配置を見直したことで経常増減差額の損失額は前年同期比で減少しました。

今後は「利用者の健康維持・重度化防止に繋がる施策」に取り組み、「利用することで健康になる」デイサービスを目指してまいります。

3　悠久の里居宅介護支援事業所

令和７年度は、事業計画で掲げた「自立支援・意思決定」「地域資源の活用と地域包括ケアの推進」「スキルアップと心理的安全性の確保」を意識しながら取り組みました。

訪問や面談では、家族だけでなく本人の言葉や反応を丁寧に受け止めるよう心がけました。認定更新時や状態変化時には、今後の暮らし方や必要な支援について一緒に考えるとともに、人生会議（ACP）の視点から、今後の医療や人生の最終段階の過ごし方、急変時の延命治療に対する考え方についても話題にし、本人や家族の意向確認を図りました。

多職種・多機関との連携や地域との関係づくりにも力を入れました。上越地域居宅介護支援事業推進協議会の活動をはじめ、行政・医療・介護・福祉等の関係者との研修会や会議、意見交換の機会を通じて、顔の見える関係づくりを進めることができました。実務面では、MCSの活用が進み、病院との連絡も含めた多職種間の情報共有が以前より円滑になりました。入退院支援においても、必要時に説明の場へ同席し、本人・家族・支援者が方向性を共有できるよう取り組んだことで、支援を円滑に進めることができました。

同協議会をはじめとする外部の研修会や会議への参加を通じて専門性の向上を図るとともに、法人内の委員会活動や管理者会議を通じて意見交換にも取り組みました。一方で、地域資源の把握と活用、外部での学びや連携を法人内の実践や人財育成へどう還元していくかについては、今後の課題として残りました。

令和８年度は、本人主体の意思決定支援、地域資源の活用と多職種・多機関連携の強化、専門性の向上と法人運営への還元を柱として取り組んでまいります。

【笛吹の里】

1　サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

令和７年度の一歩は『事業計画』の意識付けから始まりました。ふとした時に目にする場所に掲示したり、ユニット会議では都度課題に向き合い話し合いを行ったりと、少しずつですが浸透したように感じています。そんな中で【ゆとり（入居者様と関わり、楽しむ時間）】を生み出すために行った業務の見直しは、入居者様を巻き込み一緒に取り組むことで負担だった業務が軽減され、それが結果的に自立支援に繋がったり、各ユニットの入居者様の状態や生活リズムに合わせて業務の配分や時間を変更したりと、見直しを行ったことで考え方や捉え方、やり方次第で、ちょっとした【ゆとり】を生み出せることを実感できました。令和８年度も引き続き状況に応じて見直しを行いながら、この【ゆとり】を着実に活かし入居者様のその方らしい生活を支えることができるよう、個別ケアに重点を置き取り組んでまいります。

施設全体における外傷や転倒、誤薬などの事故報告は３月末日までの集計で 86 件、ヒヤリハット報告は 577 件でした。これら事故報告の内、行政に報告が必要な事故は施設全体で 3 件、苦情件数については施設全体で 0 件となりました。今後も事故や苦情については施設サービス改善の機会と捉え、職員一同、介護・対応の改善に努めるとともに、より地域に開かれた健全な施設になるよう、コミュニケーションを大切に取り組んでまいります。

2　ケアホーム笛吹の里

令和７年度は、地域で活動するボランティア団体「笑顔の輪」を立ち上げ、地域貢献に努めてまいりました。三郷地区大運動会の応援グッズ作製や三郷夏祭りでの出店、小学校への雑巾寄贈など、例年通り地域との交流を継続し、利用者が中心となって取り組むことで、生きがいや意欲の向上といった効果が見られました。今後も地域と連携し、地域に根ざした活動を継続してまいります。また、活動の様子はインスタグラムにて発信しており、フォロワーは 1,000 人を超え、介護の魅力を広く伝える取り組みも進めております。

また、利用者一人ひとりの「〇〇したい」という思いを引き出し、自己実現へのチャレンジにも取り組みました。職員と共に目標へ向かう過程で笑顔があふれ、自立支援にもつながっていることを実感しております。

経営状況につきましては、上半期は介護度の高い方が多く収益は良好でしたが、下半期は施設入所や入院、逝去が相次ぎ、年間を通して収益は前期を下回りました。登録者 23 名以上を安定して確保できるよう取り組みを進めております。

【イル・クオーレ】

1 ケアホームあいびす

令和７年度は、目標として掲げた「地域社会との積極的な関わりを促進し、利用者の自信と意欲の向上を図る」取り組みを中心に進めました。ボランティアを迎えた活動を重ね、いきいきサロンでは干支パネルやカレー作り、手芸活動、保育園児との収穫体験等、地域の方々と共に手を動かし楽しむ機会が増えました。地域の方々からの声掛けや感謝の言葉が励みとなり、外部との交流が「参加する喜び」につながると共に、自信や意欲を引き出す契機となりました。

下半期は外出機会が少なくなる時期ではありますが、敬老会や新年会、ちゃんちゃん焼きやお汁粉、うぐいす餅などの調理レクを工夫し、施設内でも「参加する楽しさ」「誰かの役に立つ喜び」を感じられる場面を継続して提供しました。年間を通して、利用者一人ひとりの表情や行動に前向きな変化が見られ、掲げた目標の達成を確認できた一年となりました。

職員の質向上については、「どうすれば利用者が活動できるか」を考える視点や、活動の企画、準備を通して協力体制が強化され、職場の雰囲気にも前向きな変化が見られました。

経営の状況は稼働率 87%と入院による利用中止の影響により目標を下回りました。次年度に向けて活動内容や利用案内の継続的な発信に努めるとともに、地域包括支援センターや医療機関と連携し、空き情報の共有や相談対応を適切に行い利用体制の充実と安定した運営を図ってまいります。

2 リハクラブＷＩＬＬ

４月に行った、トレーニング環境整備とリラクゼーションコーナーの充実、その他多様な作業活動の提案により、利用者自身の目的に向けて楽しめる時間の過ごし方が自己選択できています。上半期経過後にはアンケートを実施し、ご希望のあったマッサージ機器の使用時間増加や機能訓練マシンの再導入、衛生管理の徹底などの対応を即時行いました。手芸クラブや音楽の日と、曜日ごとの特色創りも徐々に進行し、制作作業活動や広報誌へのコラム掲載など利用者参加の機会を提供しています。さらに新年度からは体力測定評価をあらためて実施することにより、運動に対しての意欲向上を目指します。

「施設見学体験会」を定例化し、継続して実施しました。年度末の実施回から取り入れたボランティア演奏会には、利用者及び家族や地域の方、法人内の他事業所からも総勢 30 名の参加があり、リハクラブ WILL の情報発信と交流が促進されました。今後も営業外の時間を活用し夕方以降の開催も計画する事で、参加者の増加を目指すとともに、既存のご利用者へは「無料開放デー」として満足度の向上に努めます。

稼働状況としては年度を通して概ね横ばいであったものの、新規居宅や各区への広報活動から利用申込に繋げる事ができました。今後も利用者ニーズを充足させ、板倉区や清里区への拡大や保険外サービスの提供も視野に、稼働率の向上を目指します。

2 実施状況

1. 悠久の里　特養

令和8年3月31日現在

(1)市町村別入居者数

区　分	男	女	計	%
上越市	14	66	66	75.0
妙高市	1	4	4	4.5
その他	1	2	70	79.5
合　計	16	72	88	159.1

(2)介護度別入居状況

区　分	人数	%
要支援	0	0.0
要介護1	0	0.0
要介護2	0	0.0
要介護3	15	17.0
要介護4	48	54.5
要介護5	25	28.4
合　計	88	100.0
平均介護度	4.0	

(3)年齢・性別入居状況

歳／性	59以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計	平均年齢
男	0	1	0	0	3	2	5	5	16	84.9
女	0	2	0	1	5	8	19	37	72	90.2
合計	0	3	0	1	8	10	24	42	88	89.2
%	0.0	4.3	0.0	1.4	11.4	14.3	34.3	60.0	100.0	

(4)月別入退居状況

区　分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者	男	1	1	0	0	2	0	1	1	2	0	0	0	8
	女	1	2	0	1	2	0	3	3	3	4	1	2	22
	計	2	3	0	1	4	0	4	4	5	4	1	2	30
退居者	男	1	0	0	1	1	2	1	1	2	0	0	1	10
	女	3	1	0	1	2	0	5	4	3	1	3	1	24
	計	4	1	0	2	3	2	6	5	5	1	3	2	34

(5)退居理由内訳

区　分	男	女	計
施設で死亡	7	20	27
病院で死亡	3	4	7
その他	0	0	0
合　計	10	24	34

【参考】
R8.3.31現在・・・ 平均入居日数　1,162日
通期退居者・・・ 平均入居日数　1,465日

(6)月別入院者の状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	3	2	3	4	2	1	2	5	7	3	1	0	33	2.8
入院実日数	32	17	45	35	38	30	29	38	98	37	3	0	402	33.5

（７）悠久の里　特別養護老人ホーム　レクリエーション・行事等の実施状況

○　全体行事

開　催　月	内　　容	会　　場
4 月	お花見	高田公園
5 月	第 1 回自衛消防訓練（基礎編）	全施設
6 月	感染症研修①「食中毒」	出席 33 名／ビデオ 46 名
7 月	悠夏祭	全フロア
8 月	防災研修（ＢＣＰ）	出席 37 名／ビデオ 38 名
9 月	災害時食事提供訓練 リスクマネジメント研修① 「権利擁護・虐待防止」 敬老会	防災委員 出席 33 名／ビデオ 42 名 全フロア
10 月	リスクマネジメント研修② 「事故防止・身体拘束」	出席 32 名／ビデオ 33 名
11 月	第 2 回自衛消防訓練（夜間想定）	全フロア
12 月	感染症研修② 「新型コロナ・インフルエンザ」	出席 26 名／ビデオ 52 名
1 月	新年会	全フロア
3 月	第 3 回自衛消防訓練（水害想定） 看取り研修	全フロア 出席 37 名／ビデオ 40 名

○　ユニット単位

開　催　月	内　　容	会　　場
5 月	ドーナツ買い物レク（上越モール） 天ぷらバイキング 花壇作りレク	なつユニット あきユニット うめユニット
6 月	実習生とクレープ作りレク ネパールラッシーを作って飲もうレク あじさい外出レク	はるユニット あきユニット まつユニット
7 月	スイカ割りレク	あきユニット
8 月	花火レク	なつ・あき・たけユニット
9 月	ちゃんちゃん焼き・豚汁調理レク 果物おやつレク 焼きそば調理レク	はるユニット たけユニット うめユニット
10 月	あるるん畑ショッピングツアー 焼きそば調理レク	1F フロア うめユニット
11 月	手作り味噌で豚汁・ふろふき大根レク	あきユニット
12 月	クリスマス会・忘年会	全フロア
2 月	英語教室（外国人職員講師）	まつユニット

2月	チョコフォンデュレク クルミ味噌作りレク ユニット掲示物作り	うめユニット うめユニット うめユニット
各月	誕生会／運動クラブ／友の会	全ユニット

○　広報活動

- 広報誌「笑顔のかけはし」第３０号発行（令和７年６月１５日）
- 広報誌「笑顔のかけはし」第３１号発行（令和７年１２月１５日）

（８）苦情対応について（特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、居宅介護支援）

○　なし

（９）家族会行事

・令和７年６月　１日（日）清掃ボランティア活動
・令和７年７月２０日（日）悠夏祭（家族会後援）
・令和７年９月１４日（日）敬老会（家族会共催）

(10)食事形態

		R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31	R6.3.31	R7.3.31	R8.3.31
副菜	常菜	20	18	21	21	21	23
	刻み	21	23	19	23	22	19
	極刻み						
	ミキサー						
	やわらか	38	42	39	38	37	37
	小　計	79	83	79	82	80	79
経管栄養		7	6	7	8	9	9
入院数		0	0	2	0	1	0
合　計		86	88	88	90	90	88

(11)特別治療食

	R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31	R6.3.31	R7.3.31	R7.3.31
経管栄養	7	6	7	8	9	9
糖尿病食	2	3	4	3	2	5
心臓疾患等腎臓食	2	4	7	7	6	5
合　計	11	13	18	18	17	19

3. デイサービスセンター悠久の里

(1)市町村別利用状況

項目／市町村名	旧上越市	三和区	板倉区	牧区	妙高市	計
契約者数	27	0	0	0	0	27
利用抹消者数	5	0	0	0	0	5
現在実利用者数	53	0	0	0	0	53

※令和7年4月1日～令和8年3月31日現在
※令和7年4月1日以前に契約の利用者も利用抹消者数に含む

(2)介護度別利用状況

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実利用者数	2	1	6	21	9	5	4	3	51
割合(%)	3.9	2.0	11.8	41.2	17.6	9.8	7.8	5.9	100.0
延利用者数	4	3	65	123	107	122	31	40	495

※令和8年3月利用数より

(3)年齢・性別状況(契約者の状況)

性別/年齢	59歳以下	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	0	0	2	3	3	4	12
女	0	0	0	0	1	7	8	23	39
計	0	0	0	0	3	10	11	27	51

※令和8年3月利用者数より

(4)月別延人数・稼働率(25定員)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
上越市	531	491	447	477	445	491	**2,882**
妙高市	0	0	0	0	0	0	**0**
計	531	491	447	477	445	491	**2,882**
稼働率(%)	81.69%	72.74%	71.52%	70.67%	68.46%	75.54%	**73.43%**
※営業日数	26	27	25	27	26	26	157
1日平均件数	20.4	18.2	17.9	17.7	17.1	18.9	18.4

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
上越市	521	485	484	468	410	462	**2,830**
妙高市	0	0	0	0	0	0	**0**
計	521	485	484	468	410	462	**2,830**
稼働率(%)	77.19%	77.60%	74.46%	74.88%	68.33%	71.08%	**73.99%**
※営業日数	27	25	26	25	24	26	153
1日平均件数	19.3	19.4	18.6	18.7	17.1	17.8	18.5

年間延人数・稼働率平均・平均介護度	
上越市	**5,712**
計	**5,712**
稼働率(%)	**73.70%**
要介護度	**2.0**

(5)機能訓練、レクリエーション等の実施状況　　※外出レク 9回

区 分	訓 練 等 内 容	レ ク リ エ ー シ ョ ン の 状 況
R7 4 月	リハビリ健康体操	7日～25日 お花見ドライブ　外気浴
	歩行訓練	手芸:におい袋 編み物(アクリルたわし) 大福、三色だんご
5 月	リハビリ健康体操	12日 調理レク(あんこ巻き)材料の買い出し
	歩行訓練	手芸:10日～30日 におい袋 編み物(アクリルたわし) 大福 三色団子
	口腔体操	工作:15日～30日花かご 歩行訓練カーネーション
6 月	リハビリ健康体操	12日 調理レク、(たけのこ汁)材料の買い出し
	歩行訓練	20日～30日外出レク(ドライブ、アイス) 工作:花かご 紫陽花
	口腔体操	壁画:1日～30日 蛍袋　10日～30日歩行練習:七夕
7 月	リハビリ健康体操	1日～11日 外出レク(春日山ドライブ、アイス)
	歩行訓練	1日 梅シロップ作り 3日果実シロップ作り
	口腔体操	壁画:1日～30日 蛍袋　歩行練習:七夕飾り
8 月	リハビリ健康体操	27日夏祭り　1日～8日 お買い物ツアー
	歩行訓練	手芸:1日～20日 朝顔の壁掛け
	口腔体操	壁画 1日～30日 朝顔　歩行練習:貼り絵(ハイビスカス)
	口腔体操	壁画 1日～30日コスモス　歩行練習:1日～30日さるかに合戦
10月	リハビリ健康体操	1日～30日 郵便局展示会　14日 運動会
	歩行訓練	手芸:10日～30日 どら焼き 23日調理レク(豚汁、おにぎり)
	口腔体操	壁画:1日～20日 もみじ、銀杏　歩行練習:紅葉、キノコ
11月	リハビリ健康体操	19日 焼き芋大会　10日～28日 紅葉ドライブ
	歩行訓練	手芸:1日～30日 どら焼き　クリスマスツリー　フェルトツリー
	口腔体操	壁画:20日～30日オーナメント 歩行練習 クリスマスツリー
	リハビリ健康体操	23日 クリスマス会　26日 餅つき大会
	口腔体操	壁画 1日～10日オーナメント　歩行練習:干支 雪ダルマ
R8 1月	リハビリ健康体操	7日お楽しみ会　12日鏡開きお汁粉作り
	歩行訓練	手芸:6日～30日鏡餅　15日～30日雑巾縫い
	口腔体操	壁画:冬の風景　雪だるま、雪うさぎ
2月	リハビリ健康体操	24日～28日買い物支援(スーパーマーケット、ドラックストアー)
	歩行訓練	手芸:雑巾縫い
	口腔体操	壁画:春の風景　歩行練習:雪うさぎ お雛様
3月	リハビリ健康体操	3日ひな祭り (おやつ作り)
	歩行訓練	手芸:3日～31日花のリース　雑巾縫い
	口腔体操	壁画:1日～30日春の風景歩行練習:お雛様 イチゴ、チューリップ

4.悠久の里居宅介護支援事業所

(1)市町村別利用状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
上越市	45	43	45	46	44	44	46	46	45	45	44	44	537	97.6
妙高市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	2.2
久喜市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2
合　計	47	44	46	47	45	45	47	47	46	46	45	45	550	100.0

(2)給付管理状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	8.7
要支援2	5	5	5	5	7	6	7	7	7	7	7	6	74	13.5
要介護1	10	9	11	12	10	13	12	12	13	13	13	13	141	25.6
要介護2	13	13	12	11	10	10	10	8	8	8	7	8	118	21.5
要介護3	7	7	8	8	6	5	5	6	5	5	6	6	74	13.5
要介護4	4	3	3	4	4	3	5	6	5	5	4	4	50	9.1
要介護5	4	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	45	8.2
合　計	47	44	46	47	45	45	47	47	46	46	45	45	550	100.0

(3)新規契約者数

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	%
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要支援1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10.0
要支援2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	10.0
要介護1	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	5	50.0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
要介護3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10.0
要介護4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10.0
要介護5	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	10.0
合　計	2	0	2	1	2	3	0	0	0	0	0	0	10	100.0

5. サテライト型特別養護老人ホーム笛吹の里

(1)介護度別入居状況　令和8年3月31日現在

区分	人数	%
要介護1	0	0
要介護2	0	0
要介護3	5	17.9
要介護4	13	46.4
要介護5	10	35.7
合計	28	100
平均介護度	4.2	

(2)年齢・性別入居状況

区分	59以下	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	1	2	3	87
女	0	0	0	2	1	1	4	17	25	90
合　計	0	0	0	2	1	1	5	19	28	
%	0	0	0	7.14	3.57	3.57	17.9	67.9	100	

(3)月別入退居状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居者	男	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	1	0	1	0	1	0	1	0	1	2	0	2	9
	計	1	0	2	0	1	0	1	0	1	2	0	2	10
退去者	男	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3
	女	1	2	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	8
	計	1	2	0	0	1	0	1	1	1	1	1	2	11

(4)退居理由内訳

区分	男	女	計
施設で死亡	2	1	3
病院で死亡	0	3	3
その他	0	1	1
合計	2	5	7

【参考】
R8.3.31現在・・・　平均入居日数　982 日
通期退居者・・・　平均入居日数　1,235 日

(5)月別入院者の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院者数	0	2	0	1	3	3	2	2	2	1	1	1	18	3
入院実日数	0	34	0	16	30	39	47	9	37	21	23	14	270	45

（6）笛吹の里　サテライト型特別養護老人ホーム・ケアホームのレクリエーション・行事等の実施状況

○全体行事

開　催　月	内　　容	会　　場
8月	夏祭り	駐車場

○各ユニット・ケアホーム

開　催　月	内　　容	会　　場
4月	お花見	高田公園
9月	敬老会	ケアホーム
10月	敬老会	特養全体
	運動会	ケアホーム
1月	新年会	特養全体・ケアホーム
不定期	各ユニット、ケアホームでの体操・歌・レク	各ユニット・ケアホーム
不定期	調理(食事・調理)	各ユニット・ケアホーム
不定期	出前	各ユニット・ケアホーム
不定期	ドライブ	各ユニット・ケアホーム

○交流事業

開　催　月	内　　容	会　　場
4月	動物ふれあい訪問	多目的ホール
5月	三郷地区大運動会　(応援グッズ作製)	三郷小学校
	久保田建設創立記念ボランティア(草刈り・窓の高圧洗浄)	施設敷地内
	雑巾寄贈	上雲寺小学校
7月	防災訓練(煙体験)	1階
8月	三郷夏祭り(千本引き出店)	三郷小学校
10月	動物ふれあい訪問	多目的ホール
12月	雑巾寄贈	清里小学校
令和8年3月	認知症研修会	多目的ホール

○広報活動

・広報誌「ふえふき通信」を隔月刊にて発行
・定期的にインスタグラム更新
・LINE公式アカウント開設(施設の情報発信・問い合わせ)

（7）苦情対応について

○令和7年度(4月～3月)の苦情内容

・なし

(8)食事形態

		R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31	R6.3.31	R7.3.31	R8.3.31
副菜	常菜	6	6	12	10	8	9
	刻み	7	9	4	7	7	8
	極刻み	7	7	7	6	4	3
	ミキサー	9	7	6	5	9	8
	小　計	29	29	29	28	28	28
経管栄養		0	0	0	0	0	0
入院数		0	0	0	0	0	0
合　　計		29	29	29	28	28	28

(9)特別治療食

	R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31	R6.3.31	R7.3.31	R8.3.31
経管栄養	0	0	0	0	0	0
糖尿病食	2	2	2	1	1	0
心臓疾患等腎臓食	1	1	2	2	1	1
合　　計	3	3	4	3	2	1

6. ケアホーム笛吹の里

(1)利用状況(通い・泊まり・訪問は一日平均利用人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
登録 25人	実数人	22	22	23	23	21	21	19	20	21	20	21	22	21.3
通い 15人	通い	12.5	12.7	12.9	13.0	12.5	11.9	10.6	10.9	10.5	11.2	9.3	10.1	11.5
泊まり 7人	泊まり	3.4	4.7	4.4	3.7	4.0	3.6	2.6	3.3	2.8	5.4	4.6	3.7	3.9
24時間	訪問	10.2	10.8	9.1	8.6	8.6	9.3	9.2	10.1	10.0	7.0	8.3	12.3	9.5

(2)中学校区別利用状況(居住地が上越市にある方)

項目／中学校区名	城東中学校	城西中学校	雄志中学校区	その他	計
現在実利用者数	4	9	5	4	22

※令和8年3月実利用者数

(3)介護度別利用状況

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
実利用者数	0	3	7	7	3	2	0	1.8

※令和8年3月実利用者数

(4)年齢・性別状況

性別／年齢	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男				3	2	1	4	10
女						5	7	12
計	0	0	0	3	2	6	11	22

※令和8年3月実利用者数

(5)月別登録人数・稼働率(25名定員)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
人数	22	22	23	23	21	21	19	20	21	20	21	22	21.3
稼働率	88%	88%	92%	92%	84%	84%	76%	80%	84%	80%	84%	88%	85%

6. ケアホームあいびす

（1）利用状況（通い・泊まり・訪問は一日平均利用人数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
登録 25人	実数人	21	21	20	20	20	22	22	22	25	23	22	23	21.8
通い 15人	通い	10.8	11.1	9.6	9.2	9.1	10.9	12.0	11.7	12.0	10.2	10.4	10.3	10.6
泊まり 9人	泊まり	8.5	8.8	7.0	6.9	6.5	7.1	6.9	6.9	7.1	6.4	5.9	5.6	7.0
24時間	訪問	8.5	8.3	9.3	9.3	9.2	9.8	10.3	10.9	11.8	12.2	11.2	11.3	10.2

（2）中学校区別利用状況（居住地が上越市にある方）

項目／中学校区名	城東中学校	城西中学校	雄志中学校区	その他	計
現在実利用者数	18	5	0		23

※令和8年3月実利用者数

（3）介護度別利用状況

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
実利用者数	0	2	7	4	8	1	1	2.1

※令和8年3月実利用者数

（4）年齢・性別状況

性別／年齢	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	0	2	1	3	1	7
女	0	0	1	3	2	3	7	16
計	0	0	1	5	3	6	8	23

※令和8年3月実利用者数

（5）月別登録人数・稼働率（25名定員）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
人数	21	21	20	20	20	22	22	22	25	23	22	23	21.8
稼働率	84%	84%	80%	80%	80%	88%	88%	88%	100%	92%	88%	92%	87%

(6)あいびすのレクリエーション・行事等の実施状況

○全体行事・交流事業

開 催 月	内　　容
4月	高田公園お花見ドライブ
5月	子安保育園合同さつまいも苗植え
6月	子安中通り公園ゴミ拾い
7月	正善寺紫陽花ドライブ　子安サマーフェスティバル(26日)
8月	とよば納涼会(24日)　すいか割
9月	納涼会・敬老会・暮らしの日々活動作品展(鴨島郵便局)
10月	子安保育園合同さつまいも掘り　たこ焼きパーティー
11月	赤倉足湯　運動会
12月	焼き芋　クリスマス忘年会
1月	新年会
2月	節分豆まき
3月	子安保育園　卒園児交流会

○地域交流活動
・いきいきサロン参加
・子安保育園交流会(6月・10月・3月)
・子安サマーフェスティバル参加(7月)
・とよば納涼会(8月)
・麻雀の集い
・地域合同干支パネル作り　合同カレー作り

○いきいき活動(得意なことを活かして)
・サツマイモ　カボチャ　里いも育苗～収穫
・調理　よもぎ饅頭　梅薬膳シロップ　かき氷　ちまき　芋煮会　雑煮作りなど
・雑巾作り
・創作　季節ごとの壁飾り(桜・紫陽花・朝顔・月見など)

○広報活動
・広報誌「あいびすかわらばん」発行(毎月)

(7)苦情対応について
○令和7年度(4月～3月)の苦情内容
　なし

8. リハクラブWILL

（1）市町村別利用状況

項目／市町村名	旧上越市	三和区	板倉区	清里区	牧区	計
契約者数	254	1	0	1	0	256
利用抹消者数	127	3	1	1	1	133
現在実利用者数(R8.3)	61	0	0	0	0	61

※令和8年3月31日現在
※契約者数は平成27年4月からの数字となります
※利用抹消者は令和7年10月1日～令和8年3月31日以外の利用者を含みます

（2）介護度別利用状況

介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実利用者数	6	11	17	15	10	1	1	0	61
実利用者の%	9.8%	18.0%	28.0%	24.6%	16.4%	1.6%	1.6%	0.0%	100.0%
延利用者数	32	41	84	94	66	5	5	0	327

※令和8年3月利用者数より

（3）年齢・性別状況(契約者の状況）

性別／年齢	59歳以下	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0	0	1	1	3	2	8	3	18
女	0	0	0	2	6	12	16	7	43
計	0	0	1	3	9	144	24	10	61

※令和8年3月利用者数より

（4）月別延人数・稼働率（定員18名）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
上越市	265	307	313	339	252	298	1,774
稼働率（%）	43.3%	42.6%	41.4%	42.8%	41.2%	41.4%	42.12%
※営業日数	17	20	21	22	17	20	117
1日平均件数	15.6	15.4	14.9	15.5	14.8	14.9	

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
上越市	331	282	337	286	292	327	3,629
稼働率（%）	43.8%	43.5%	42.6%	41.8%	45.1%	43.3%	42.71%
※営業日数	21	18	22	19	18	21	236
1日平均件数	15.8	15.7	15.3	15.5	16.2	15.6	

Ⅲ 資料

1. 事故・ヒヤリ・ハットの報告件数

対象：令和7年4月 ～ 令和8年3月

（1）悠久の里全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒	2	17	1	16	2	16	3	10	3	25	1	9	4	21	2	8	3	8	3	22	3	23	6	15	33	190
転落	3	16	3	14	4	13	2	19	1	22	1	13	2	8	2	12	3	11	6	8	1	8		9	28	153
ずり落ち		1																							0	1
誤嚥		4		2		4		4		4	1	4		2		4		4		6	1	3		3	2	44
誤飲・誤食		2		5	1	1		3		1		1		2						2		2		4	1	23
異食		3		5	1	1		5		2		2		2		3				1		5		1	1	30
与薬トラブル		5		6	3	8		6		4		4	1	1	1	8	3	4		2	1	4		9	9	61
外傷	12	2	9	4	10	8	9	5	13	6	3	3	4	3	7	1	6	1	2	2	8	1	9	2	92	38
皮下出血	2		2		1	1	4			1	2		2		3		2				2		2		22	2
火傷																									0	0
自傷		1	1	5		1																			1	7
チューブトラブル	2	1		5		5	2	6	1	4		1		3		2		4		1	1	1		3	6	36
吸引トラブル												1													0	1
溺水						1						1													0	2
離設							1	1		1				1		2				1					1	6
利用者間トラブル						2		2		1		2		1		1				1		3			0	13
金銭トラブル																									0	0
その他		11		11	2	15		14		16	3	9		2	1	9	1	5		9		8		12	7	121
計	21	63	16	73	24	76	21	75	18	87	11	50	13	46	16	50	18	37	11	55	17	58	17	58	203	728

※ 外傷の種類については、切り傷、火傷、裂傷、擦り傷、表皮はく離、出血、あざ、水泡、こぶ、爪が剥がれることが含まれる。
皮下出血以外の外傷のこと。

※ 令和7年4月～令和8年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故等）の発生件数は 7件。

◆骨折事故等の報告件数

ユニット	診断名	年齢・性別	事故原因	発生日時	発生時間	発生場所
みょうこう	第3腰椎圧迫骨折	88歳・女性	ベッドから転落	R7.4.1	3時50分	居室
あき	左大腿骨骨折	77歳・男性	介護中の事故	R7.9.9	9時30分	居室
ひうち	誤嚥・窒息	95歳・女性	食事中の事故	R7.9.10	17時30分	リビング
まつ	誤薬事故	89歳・女性	介助中の事故	R7.10.16	17時40分	リビング
まつ	裂傷	90歳・女性	転倒	R7.12.28	23時50分	居室
みょうこう	右大腿骨頸部骨折	87歳・女性	車椅子から転落	R8.1.20	8時40分	居室
なんば	第一腰椎圧迫骨折	86歳・女性	いつの間にか骨折	R8.3.30	11時00分	不明

対象：令和7年4月 ～ 令和8年3月

（2）笛吹の里全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒		15	3	22	2	17	4	17	1	12		9	2	9	2	18		5		13	2	12	4	7	10	92
転落		8		14	2	12	2	19	3	14		7	2	6	1	9	1	11	1	8		8	3	12	7	74
ずり落ち																									0	0
誤嚥	1	4	1	6		3		1	1	3		1		12		3			1	5		3		5	3	18
誤飲・誤食	1	1		2		1		1		1		1		1		1		3		1			1		1	7
異食				1		1				1		1				1				3					0	4
与薬トラブル	1	2	4	3	2	3	2	10	1	4	1	6	2	2	2	2	2	3	1	2		2		1	11	28
外傷	3	9	1	2	3	4	2	3		1		4	3	2		2	1	2	2	3	1	2	1	5	9	23
皮下出血	2		1		1						2								1						6	0
チューブトラブル										2						1									0	2
離設		1		2		2		1		1		2		1		1								3	0	9
利用者間トラブル		2		2		2		4		1		1				1				3		2		2	0	12
その他	1	9		8	1	12		4		13		13	1	15		13		7		7		6		3	2	59
計	9	51	10	62	11	57	10	60	6	53	3	45	10	48	5	52	4	31	6	45	3	35	9	38	86	577

※ 外傷の種類については、切り傷、火傷、擦り傷、表皮はく離、出血等である。
皮下出血以外の外傷のこと。

※ 令和7年4月～令和8年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故等）の発生件数は 3件。

◆重大事故の報告件数

ユニット	事故内容	年齢・性別	事故原因	発生日時	発生時間	発生場所
月ユニット	誤薬	96歳・女性	服薬マニュアルに沿った内服方法を怠ってしまった。	R7年7月9日（水）	18時15分	食堂等共用部
ケアホーム	誤薬	82歳・女性	薬セット手順の順守、確認を怠ってしまった。	R7年11月5日（水）	8時50分	食堂等共用部
花ユニット	誤薬	91歳・男性	薬セット手順の順守、確認を怠ってしまった。	R7年12月24日（水）	9時00分	食堂等共用部

対象：令和7年4月　～　令和8年3月

（3）あいびす

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒		2		2		1				2		4	1	2		3	1	1	1	3	1	3			4	23
転落		1		1				1		1		1		3		1								1	0	10
外傷					1		1																		2	0
与薬トラブル				1								1						1		3		1		1	0	8
外傷（皮下出血）			1				2				1		2					1	1				2		9	1
誤嚥・誤飲		1				2		1						1		2									0	7
チューブトラブル																									0	0
ずり落ち																									0	0
異食																		1							0	1
火傷																									0	0
健康管理	2														2		1								5	0
利用関係																									0	0
私物																1					1	1			1	2
離設				1									1												1	1
感染																									0	0
利用者間																									0	0
その他															1			1							1	1
計	2	4	1	5	1	3	3	2	0	3	1	6	4	6	3	7	2	5	2	6	2	5	2	2	23	54

※　外傷の種類については、切り傷、火傷、擦り傷、表皮はく離、出血等である。
　　皮下出血以外の外傷のこと。

※　令和7年4月～令和8年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故等）の発生件数は　1件。

ユニット	診断名	年齢・性別	事故原因	発生日時	発生時間	発生場所
ケアホームあいびす	圧迫骨折	79歳 女性	介助中の事故	R7.12月20日	6時56分	トイレ

対象：令和7年10月　～　令和8年3月

(1)リハクラブWILL全体

事故等種類別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ	事故	ヒヤリ
転倒		1		3		4		1				3		1	1	2	1	2		3				1	2	21
転落				4		1						1				1				3				1		11
ずり落ち																										
誤嚥・誤飲																										
異食																										
与薬トラブル																										
外傷																				1		1				2
皮下出血																										
火傷																										
チューブ																										
利用者間トラブル																				2		1				3
離設																										
その他		1		1		2		2		1		2		1		1		1		4		1		1		18
計		2		8		7		3		1		6		2	1	3	1	3		13		3		3	2	55

※　ヒヤリハット：その他は、マシンのタイマー設定ミスや、持ち物間違い又は忘れ。　事故：9月その他事故は車両事故(物損)、怪我等無し。
※　外傷の種類については、切り傷、裂傷、擦り傷、表皮はく離、出血、水泡、こぶ、爪が剥がれることが含まれる。皮下出血以外の外傷のこと。

※　令和7年10月～令和8年3月までの間、骨折・脱臼等の1週間以上の長期療養が必要な事故（行政に報告が必要な事故）の発生件数は　0件。

2 会議･委員会活動

(1) 悠久の里における会議・委員会活動

会　議

【悠久の里サービス会議】 毎月第3または第4金曜日開催	目的	1. 施設運営に関する検討をおこない、利用者・入居者のQOLの向上に努める 2. 業務の見直し・教育計画の策定をおこない、職員の資質向上に努める 3. 各種記録物の確認
	内容	(1) サービスの処遇内容・運営に関する決定・検討・報告 (2) 職員の資質向上・サービスの質の向上に向けての研究・業務内容の調整 (3) 入居者台帳その他の記録物の統一及び整理
【家族会事務局】	目的	1. 入居者の家族（以下「会員」）と施設が協力し、入居者に老後の安心を与える。 2. 入居者に健やかで穏やかな生活を送っていただけるよう福祉の増進を図る。 3。会員相互の研修並びに親睦を図るため、各行事等を開催する。
	内容	(1) 事業計画、事業報告、予算、決算、出入金に係る事務執行及び書類の保管 (2) 行事、研修、役員会、総会等の日程調整、案内通知、会場設営 (3) 施設が行う行事協力の窓口対応 (4) その他、目的達成のための必要な事業の企画及び執行

※その他、事務所会議、フロアチーフ会議、看護会議、相談員会議、各ユニット会議等、定期あるいは随時開催

委　員　会

【リスクマネジメント委員会】 毎月第2火曜日開催	目的	1. 施設における身体拘束・虐待の廃止及び防止を協議し、利用者・入居者の生活の質の向上に努める 2. 事故防止対策、事故の分析及び再発防止策、その他の事故防止に関することを検討し 施設内における事故防止の周知徹底
	内容	(1) 事故防止 ①事故防止マニュアルの作成 ②事故の防止体制の整備 ③事故防止のための具体策の検討 ④事故発生時の対応 ⑤事故事例の分析・評価 ⑦事故、ヒヤリハット事例の報告体制 ⑧事故経過の記録 (2) 身体拘束廃止・虐待防止 ①職員の理解と協力への啓蒙 ②身体拘束者に対しての代替方法 ③身体拘束「0」への取り組み
【感染症対策委員会】 毎月第3または第4金曜日開催	目的	1. 感染症の発生及び拡大の防止 2。感染症予防のための環境整備 3. 感染症に関する知識・対応方法を職員に周知徹底
	内容	(1) 感染対策 ①施設内での感染を想定した十分な検討を行い、マニュアルの定期的な見直し ・予防マニュアル ・発生時対策マニュアル ②施設内感染対策を立案・実施・指導監督し、実施状況の評価を行う ③感染症に関する研修全般
【QOL向上委員会】 毎月第1木曜日開催	目的	1. 排泄・入浴・リハビリなどのケアを通して利用者のADLの向上を目指す。 2. 車イスやマットレス・オムツなど介護用品の使用方法を見直し、ケアの質の向上とサービス水準の統一を図る。 3. 施設内における褥瘡予防体制の確立 4. 褥瘡発生者に対する苦痛緩和及び早期対応の指導・実施
	内容	(1) 個別機能訓練実施計画書の作成・評価・見直し (2) 各種マニュアルの作成・評価・見直し (3) ケアの個別検討と実践及び職員指導 (4) 褥瘡予防対策 ①栄養管理指導 ②予防マニュアル ③褥瘡予防に関する研修の実施 ④ハイリスク者の予防計画作成・評価・見直し ⑤褥瘡予防具の設置管理 (5) 褥瘡発生者に対する措置 ①「褥瘡経過記録表」の作成 ②褥瘡事例の対応策

【行事食楽部】 毎月第1水曜日開催	目的	1.食事の質の向上を図ると共に、利用者に食の喜びを提供する 2.施設利用者・入居者の食生活の充実を図る 3.年間を通して様々な行事を企画・実行することで、利用者・入居者に日常生活の中で季節を感じ取っていただく 4.地域との連携を高めるとともにボランティアの受入れをスムーズにおこない、入居者や利用者の満足度向上させる 5.地域行事への参加など、施設と地域との交流を図る
	内容	(1) 食事介助マニュアル、災害時食事提供マニュアルの作成・評価・見直し (2) 各職種間の連携を図りながら、食事についての要望及び改善点について検討する。 (3) 利用者に、安全で美味しい食事の提供方法の検討 (4) 各種全体行事の企画・運営 (5) 行事用備品などの準備・管理 (6) ボランティアの受入れ・調整 (7) 各種行事の地域への周知
【研修委員会】 毎月第3木曜日開催	目的	1.研修会を企画・運営し、職員の質の向上を図る 2.研修に関する情報収集に努める
	内容	(1) 施設内研修の立案・実施・評価 (2) 外部研修参加者の復命研修（伝達講習）の実施 (3) 多職種と協働し、地域の人々、家族向けの家族介護教室などへの取り組み
【防災委員会】 毎月第1月曜日開催	目的	1.防火管理・防災体制の確立及び維持 2.避難訓練の企画・実施 3.災害時に備えた環境の整備
	内容	(1) 防災マニュアルの作成・評価・見直し (2) 職員並びに地域住民、関係官庁と連携をとり、災害時に速やかな安全確保が可能となるよう教育・訓練を実施する (3) 防災に関する建物・備品の整備・その他の環境について定期的に点検し、必要時に改善措置を速やかに行う
【ボランティア・地域貢献・広報委員会】 毎月第３水曜日開催	目的	1.地域との連携を高めるとともにボランティアの受入れをスムーズにおこない、入居者や利用者の満足度向上させる 2.地域行事への参加など、施設と地域との交流を図る 3.施設での活動状況を広く家族や地域に周知する 4.家族、地域住民へのPR活動
	内容	(1) ボランティアの受け入れ調整 (2) ボランティアの派遣調整 (3) 施設内におけるボランティア活動 (4) 行事やイベントの告知と報告 (5) 悠久の里における広報誌の編集・発行 (6) 行事の写真、記事等の保管・整理
【苦情対策委員会】 不定期開催	目的	1.利用者や入居者の苦情に関する検討や改善を図る 2.個人の権利の擁護やサービス提供者としての信頼及び適正性の確保を図る
	内容	(1) 利用者・入居者、家族の施設や職員に対する満足・不満足の把握 (2) 苦情発生時は速やかに委員会を開催し、適切に対応する
【衛生委員会】 毎月第4月曜日開催	目的	1.悠久の里職員の安全確保、健康管理（健康診断等）の実施を推進し働きやすい職場づくりに努める 2.快適な職場環境形成の促進及び職員の健康の保持増進に努める
	内容	(1) 職員の危険及び健康障害を防止するための基本となるべき対策に関することの計画・実行 (2) 職員の健康の保持増進に関することの検討 (3) 衛生教育の実施計画の作成 (4) 安全・衛生に関する規定等の作成・見直し・評価

（2）笛吹の里における会議・委員会活動

会　議

【運営推進会議】 隔月（偶数月）開催 施設長・部長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・ 利用者、家族、地域代表、地域包括支援センター	目的	1. 地域に開かれたサービスとして質の確保・向上を図る 2. 施設運営について、地域の代表者等の意見を聞き、施設運営に反映させる
	内容	（1）利用者・入居者に関すること （2）施設運営に関すること （3）地域との関わりに関すること （4）その他、施設に関すること
【スタッフ会議・研修委員会】 毎月第３水曜日開催 施設長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・看護主任・ユニットリーダー３名・ホームリーダー	目的	1. 職員の資質向上 2. 利用者の QOL の向上 3. 介護・医務・事務、全ての職員が働きやすいように環境・体制を整える
	内容	（1）職員の資質向上、利用者の QOL 向上へ向けた業務内容の検討・改善 （2）事業所運営に関する検討・決定 （3）研修計画立案・運営
【ケアホーム会議】 毎月開催 ケアホーム管理者・看護職員・介護職員・介護パート	目的	1. 職員の資質向上 2. 利用者の QOL の向上 3. 介護・医務・事務、全ての職員が働きやすいように環境・体制を整える
	内容	（1）職員の資質向上、利用者の QOL 向上へ向けた業務内容の検討・改善 （2）事業所運営に関する検討・決定

委員会

【リスクマネジメント委員会】 毎月第２水曜日開催 施設長・ケアホーム管理者・フロアチーフ・看護職員・介護職員４名	目的	1. 介護事故の未然防止、再発防止のための方策立案、及び、万一事故が発生した場合、迅速に対応できるよう、安全管理体制の組織化
	内容	（1）事故防止 ①事故防止マニュアルの作成 ②事故発生時対応マニュアルの作成 ③事故防止体制の整備 ④事故・ヒヤリハットの分析と改善案の検討 ⑤リスクマネジメントに関する研修

【感染症対策委員会】 奇数月第２金曜日開催 施設長・看護職員・栄養士・介護職員４名・厨房職員	目的	1. 感染症の発生及び拡大の防止
	内容	(1) 感染対策 ①感染症の予防 ②感染症発生時の対応 ③感染症対策マニュアルの見直し・職員への周知 ④感染症に関する研修
【食彩クラブ】 奇数月第２金曜日開催 栄養士・看護職員・介護職員４名・厨房職員	目的	1. 食事の質の向上
	内容	(1) 食事介助マニュアルの作成 (2) 嗜好調査を基に食事内容の検討 (3) 調理レクリエーションの充実へ向けた取り組み
【防災委員会】 毎月第３月曜日開催 防火管理者・フロアチーフ・看護職員・介護職員４名・厨房職員	目的	1. 防火管理・防災体制の確立 2. 施設内の環境改善
	内容	(1) 定期点検の実施 (2) 避難訓練の企画・実施 (3) 環境整備と備品の点検

外部研修・会議等参加一覧（令和7年度）

受付	研修名	日程	参加者名	復命書	場所
悠久の里					
1	新しい社会人を励ます会	2025/4/17	プン　ビマラ	○	リージョンプラザ
2	新しい社会人を励ます会	2025/4/17	佐藤　春菜	○	リージョンプラザ
3	新しい社会人を励ます会	2025/4/17	プン　ブマ　デヴィ		リージョンプラザ
4	新しい社会人を励ます会	2025/4/17	ハン バオ トゥ		リージョンプラザ
5	新しい社会人を励ます会	2025/4/17	チャウ ミン マン ダット		リージョンプラザ
6	令和7年度新潟県主任介護支援専門員更新研修	4/17～6/4	瀬下　善人	○	オンライン
7	新潟県老施協第5ブロック部会運営委員会	2025/6/10	関原　礼敏	○	ホテルハイマート
8	福祉サービスに関する苦情受付担当者等研修	2025/7/7	菊間　春雄	○	ハイブ長岡
9	通所介護事業における生き残りのための運営のヒケツ	2025/7/28	相馬　志摩子	○	上越市民プラザ
10	ケアテックス東京	8/6～8/7	荒川　花織	○	東京ビッグサイト
11	新潟県老人福祉施設研究大会	9/4～9/5	関原　礼敏	○	NASPAニューオータニ
12	新潟県老人福祉施設研究大会	9/4～9/5	二宮　晃世	○	NASPAニューオータニ
13	新潟県老人福祉施設研究大会	9/4～9/5	登坂　琉翔	○	NASPAニューオータニ
14	新潟県老人福祉施設研究大会	9/4～9/5	杉田　規弘	○	NASPAニューオータニ
15	新潟県老人福祉施設研究大会	9/4～9/5	菊間　春雄	○	NASPAニューオータニ
16	令和7年度　新潟県認知症介護実践リーダー研修	9/8～12/9	二宮　晃世	○	高齢者総合福祉相談センター福住
17	医療・介護の現場で活かせる実践的リハビリ評価＆介入セミナー	2025/9/27	北嶋　理恵	○	五反田KIO会議室
18	医療・介護の現場で活かせる実践的リハビリ評価＆介入セミナー	2025/9/27	井上　瑞貴	○	五反田KIO会議室
19	JS次世代委員会ワールドカフェ	9/30～10/1	関原　礼敏	○	全国老施協会議室
20	第3ブロック部会　令和7年度研修会	2025/10/3	関原　礼敏	○	燕三条地場産業振興センター
21	第3ブロック部会　令和7年度研修会	2025/10/3	桑原　佑介	○	燕三条地場産業振興センター
22	第3ブロック部会　令和7年度研修会	2025/10/3	保科　夏生	○	燕三条地場産業振興センター
23	第3ブロック部会　令和7年度研修会	2025/10/3	西片　佳子	○	燕三条地場産業振興センター
24	第3ブロック部会　令和7年度研修会	2025/10/3	武田　誠		燕三条地場産業振興センター
25	令和7年度　法人後見スタートアップ研修会	2025/10/21	瀬下　善人	○	新潟県自治会館
26	応急普及員講習	10/22～10/24	小山　和也	○	上越地域消防局
27	次世代部会ワールドカフェin新潟	2025/10/23	須藤　大喜	○	ユニゾンプラザ
28	次世代部会ワールドカフェin新潟	2025/10/23	関原　礼敏		ユニゾンプラザ
29	第1期次世代リーダー育成講座フォローアップ	2025/10/31	杉田　規弘	○	燕三条地場産業振興センター
30	障害者職業生活相談員資格認定講習	11/12～11/13	杉田　規弘	○	新潟テルサ

31	第5ブロック部会　外国人介護人財の受け入れと定着、効果について	2025/11/25	関原　礼敏	○	ホテルハイマート
32	第5ブロック部会　外国人介護人財の受け入れと定着、効果について	2025/11/25	岩崎　幸奈	○	ホテルハイマート
33	看取りケア研修会	2025/12/9	青山　美香	○	ユニゾンプラザ
34	上越地域社会福祉施設感染症対応研修会	2025/12/11	堀川　さち子	○	謙信公武道館
35	令和7年度新潟県DWAT基礎研修会	2026/1/15	瀬下　善人	○	ユニゾンプラザ
36	チームで取組む職員の育成	2026/2/5	近　拓哉	○	ユニゾンプラザ
37	チームで取組む職員の育成	2026/2/5	相馬　志摩子		ユニゾンプラザ
38	日本こども福祉専門学校卒業式	2026/3/10	関原　礼敏	○	日本こども福祉専門学校
笛吹の里					
1	新潟県介護支援専門員更新研修　専門Ⅰ	6/27～8/20	柳本　幹子	○	オンライン
2	福祉サービスに関する苦情受付担当者等研修	2025/7/7	柳本　幹子	○	ハイブ長岡
3	ケアテックス東京	8/6～8/7	岡田　千賀子	○	東京ビッグサイト
4	新潟県老人福祉施設研究大会	9/4～9/5	五十嵐　美樹	○	NASPAニューオータニ
5	新潟県老人福祉施設研究大会	9/4～9/5	柳本　幹子	○	NASPAニューオータニ
6	小規模多機能を活かして在宅生活継続の道具とするために	2025/9/18	桑原　麻理	○	上越文化会館
7	次世代部会ワールドカフェin新潟	2025/10/23	久保田　倖	○	ユニゾンプラザ
8	ユニットリーダー研修	12/2～12/5	笠原　知佳	○	特養八色園
9	院内感染対策研修会	2025/12/4	五十嵐　美樹	○	上越医療センター病院
イル・クオーレとよば					
1	苦情受付担当者等のための苦情対応研修	2025/7/7	星野　美由紀	○	ハイブ長岡
2	患者と医療者のコミュニケーション研修	2025/7/9	梅津　正子	○	上越総合病院
3	高田地区4包括合同介護支援専門研修	2025/9/18	星野　美由紀	○	上越市民プラザ
4	J-CON事例検討会(長期入院から在宅復帰	2025/11/14	牛木　和子	○	ミュゼ雪小町
5	J-CON事例検討会(長期入院から在宅復帰	2025/11/14	小林　則子	○	ミュゼ雪小町

2 主要行事

高田福祉会全体

月	日	事　　項	本　部	悠久の里			笛吹の里		イル・クオーレ	
				特養・ショート	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ	居　宅	特　養	ケアホーム	あいびす	WILL
4	16	笛吹の里　運営推進会議（第一回）					○	○		
5	20	高田福祉会　内部監査	○							
5	21	あいびす/WILL　運営推進会議（第一回）							○	○
5	22	悠久の里　避難訓練（第一回）		○	○	○				
5	30	令和7年度第一回　理事会	○							
5	30	令和7年度第一回　評議員選任解任委員会	○							
6	1	悠久の里　家族会ボランティア		○						
6	18	笛吹の里　運営推進会議（第二回）					○	○		
6	20	令和7年度第一回　評議員会	○							
6	20	令和7年度第二回　理事会	○							
7	2	笛吹の里　避難訓練（第一回）					○	○		
7	13	あいびす　運営推進会議（第二回）							○	○
7	20	悠夏祭		○						
8	20	笛吹の里　運営推進会議（第三回）					○	○		
8	30	笛吹の里　納涼祭					○	○		
9	8	あいびす　夏祭り							○	
9	14	悠久の里　敬老会		○	○					
9	16	ケアホーム笛吹の里　敬老会						○		
9	17	あいびす　運営推進会議（第三回）							○	
9	17	悠久の里　非常災害時食事提供訓練		○	○					
9	22	あいびす　敬老会							○	
9	25	あいびす/WILL　避難訓練（第一回）							○	○
10	8	笛吹の里　敬老会					○	○		
10	15	笛吹の里　運営推進会議（第四回）					○	○		
11	6	笛吹の里　第三者評価					○			
11	7	笛吹の里　第三者評価					○			
11	7	笛吹の里　避難訓練（第二回）					○	○		
11	19	あいびす/WILL　運営推進会議（第四回）							○	○
11	18	高田福祉会　内部監査	○							
11	24	笛吹の里　BCP訓練					○	○		
11	28	令和7年度第三回理事会・第二回評議員会	○							
12	17	笛吹の里　運営推進会議（第五回）					○	○		
1	9	悠久の里新年会		○						
1	14	笛吹の里　新年会					○	○		
1	20	あいびす　新年会							○	
1	21	あいびす　運営推進会議（第五回）							○	
2	18	笛吹の里　運営推進会議（第六回）					○	○		
3	16	悠久の里　水害訓練		○	○	○				
3	18	あいびす 運営推進会議（第六回）							○	
3	18	笛吹の里　避難訓練（第三回）					○	○		
3	24	あいびす/WILL　避難訓練（第二回）							○	○
3	27	令和7年度第四回理事会・第三回評議員会	○							